

幼児教育としての 年中行事について

徳 久 孝

今日のわが国の社会には、色々の行事が行われていますが、其の中には昔から長い間伝えられて来たものや、新しく考えられたもの、又国民の生活にとけこんでいるもの、未だ其の域に達しないもの、そして又、全国的なもの、地方的なものなど種々様々であります。幼児も其の社会の中に生活しているのです、これらの社会行事による直接間接の影響を受けています。

社会の行事を幼児教育にとり入れることは、幼児の心理に則し、幼児の実生活を充実させるもので、まことに望ましいことであります。

然し、幼児教育としての行事はいうまでも

なく、幼児教育の目的に合致したものでなければなりません。そこで私共は数ある行事の中から、次の項目によって選ぶ事にいたしました。

1. 幼児に適したものであること。
 2. 生活指導と相俟って其の成果をあげ得られるものであること。
 3. 豊かな情操を育てるのに役立つものであること。
 4. 地域社会に則したものであること。
- なお、その取扱いについては、次の事項を考慮しております。
1. 幼稚園のカリキュラムの中におりこんで行うこと。

2. 幼児の生活に則して具体的であること。

3. 家庭と連絡して、家庭に於て目的が達成されるようにすること。

以上の趣旨のもとに、私どもの番町幼稚園で行っている行事を考えて参りました。

月別に配列して見ますと、

四月 始業式、入園式、みどりの週間、顔合せ会、花まつり、アンデルセン誕生日、フレイベル誕生日、園外保育、誕生会、天皇誕生日

五月 憲法記念日、こどもの日、母の日、身体検査、愛鳥週間、交通安全週間

六月 衣更え、虫歯予防デー、時の記念日、伝染病予防週間、父の日、お祭り

七月 七夕、終業式

八月 夏期施設

九月 お月見、老人の日、秋分の日

十月 衣更え、共同募金、運動会

十一月 文化の日、創立記念日、勤労感謝の日

十二月 火災予防週間、学芸会、歳末助け合い週間、皇太子誕生日、クリスマス

ス

一月 新年の集り、成人の日

二月 節分

三月 ひなまつり、皇后誕生日、動物愛護週間、修了式、春分の日

となつています。其の性質により相当長い

期間続けられるものと、短い期間だけしか行わないものとあります。尙年に何回か行うもの、又誕生会の様に毎月行うものは、四月にこれをのせてあります。

一つ一つの行事についてくわしく説明をのせる紙面がありませんので例として一、二左に掲げておきます。

贈り物は先生が心をこめて撮した子供の写真を台紙にはって贈り、幼稚園から自由画のノート、お友達からは、マヨネーズの空瓶に新聞粘土をはりつけ、彩色をほどこした花瓶を今年は贈る事にしています。お誕生会当日は、室の中央にお客様のテーブルを置き、花できれいかざっておきます。お客様の子供（前日に招待状をいただいた人）は別室で胸に花をつけ、皆の拍手に迎えられて席につきます。其の日の司会者はお当番の組の子供によって行なわれ、最後に皆でお祝のお菓子をいただきます。「ねらい」の所にも書いてあ

例の一 誕生会

行事	ねらい	取扱方法	備考
誕生会	友達の誕生日を祝うやさしい気持を養い、互に成長を喜ぶ	<ul style="list-style-type: none"> * 其の月の誕生の者をお客様としてお祝いの集りをする * 各組が順番に当番となり祝会のプログラムを立て、進行をする * お誕生の人に招待状を渡す * 会場を楽しい環境にととのえる * 会を楽しくする為の色々の事を発表し合う お話、ゲーム、リズム遊び、幻灯、人形芝居、ごっこ遊び、其の他 * 贈り物をする * お祝いのお菓子をいただく * 其の日に生れた人々についての話を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> 注意 * 毎月同じ形式にならないように注意する * 気候のよい時は、戸外で行ったり、静かな広場に出かけて行つてする事もあ * 個人個人にはお誕生日当日にお祝いのべ、進歩向上の機会とする * お誕生の子供の好きなお菓子を留意したり、好きな歌をうたう様な心づかいをする * 先生の誕生日も一緒に祝う

る様に、友達の誕生日を心から喜ぶやさしい気持ちを養うとともに、お誕生日の子供には、感謝の気持ちと、一つ年の多くなつた自覚を持たせ、進歩向上の機会にしたいと思

います。
以上の趣旨のもとに今年も六月十九日（第三日曜日）に父の日を行います。忙しい父親の事でした。忙しい父親の事です。忙しいうちからは是非の日をあげておいてもらう様連絡をしておきました。前以つて子供達は「あしたはちちの日です。どうぞようちえんにいらっしやうてくださ

い」という意味の手紙を書いて持って帰りました。又贈り物として、「お父さん」を画用紙に書

例の二 父 の 日

行事	ねらい	取扱方法	備考
父の日 六月第三日曜	父に対する正しい理解を持たせ、感謝する気持ちを養う	*お父さんについての話し合いをし、父についての理解を深める *父と子の集りをもつ 競技会。映画会等 *父に贈物をする。	*父の日に父の参観日、懇談日等を行い幼稚園との連絡と理解を深める

き、ボール紙の台紙に貼って壁掛けにした物を用意致しました。

当日のプログラムは

午前九時～九時半 保育参観

九時卅分～十時半 父と子の遊戯

十時卅分～十時四十分 休憩

十時四十分～十一時半 園長及教諭と父との懇談会

以上のようにくみました。九時少し前になりましたと、子供に手をひかれたお父さんが続々と来られて、或はリズムをやっている所、粘土をしている所、庭で楽しそうに遊んでいる所等を参観して居られました。九時半になっ

て講堂に入り年長組の一人一人の幼児から自分の書いた「お父さん」の画を贈り、楽しい半日をおくりました。

これは私共の一つの計画でありまして、い歌を歌ってから、お父さんと一緒にリズムを致しました。指揮者の指導の通りに子供と一緒に手をつたり、スキップをするお父さんの楽しそうな顔。本当に童心に帰った様でした。それから年少組がお父さんと紅白球入れの競技をし、年長は六組に分れて、手拭で走をやりました。手を引かれながらこわこわ走をお父さん、隣の組の方まで走って行って子供に叱られるお父さん、其の愉快な事、しばらくは笑声がとまりませんでした。だいぶお父さんも汗を出されたので懇談会場で休け

いしていただき、次の予定の懇談会にうつりました。お父さん達の意見としては、今日の此の計画を非常に喜ばれ、是非毎年やってほしい、子供と一緒にお辨当も食べる様にし、父親としての認識を深めた、等と色々な話が出ました。最後に子供達の室について一人一人の幼児から自分の書いた「お父さん」の画を贈り、楽しい半日をおくりました。これは私共の一つの計画でありまして、い歌を歌ってから、お父さんと一緒にリズムを致しました。指揮者の指導の通りに子供と一緒に手をつたり、スキップをするお父さんの楽しそうな顔。本当に童心に帰った様でした。それから年少組がお父さんと紅白球入れの競技をし、年長は六組に分れて、手拭で走をやりました。手を引かれながらこわこわ走をお父さん、隣の組の方まで走って行って子供に叱られるお父さん、其の愉快な事、しばらくは笑声がとまりませんでした。だいぶお父さんも汗を出されたので懇談会場で休け

いしていただき、次の予定の懇談会にうつりました。お父さん達の意見としては、今日の此の計画を非常に喜ばれ、是非毎年やってほしい、子供と一緒にお辨当も食べる様にし、父親としての認識を深めた、等と色々な話が出ました。最後に子供達の室について一人一人の幼児から自分の書いた「お父さん」の画を贈り、楽しい半日をおくりました。これは私共の一つの計画でありまして、い歌を歌ってから、お父さんと一緒にリズムを致しました。指揮者の指導の通りに子供と一緒に手をつたり、スキップをするお父さんの楽しそうな顔。本当に童心に帰った様でした。それから年少組がお父さんと紅白球入れの競技をし、年長は六組に分れて、手拭で走をやりました。手を引かれながらこわこわ走をお父さん、隣の組の方まで走って行って子供に叱られるお父さん、其の愉快な事、しばらくは笑声がとまりませんでした。だいぶお父さんも汗を出されたので懇談会場で休け

いしていただき、次の予定の懇談会にうつりました。お父さん達の意見としては、今日の此の計画を非常に喜ばれ、是非毎年やってほしい、子供と一緒にお辨当も食べる様にし、父親としての認識を深めた、等と色々な話が出ました。最後に子供達の室について一人一人の幼児から自分の書いた「お父さん」の画を贈り、楽しい半日をおくりました。これは私共の一つの計画でありまして、い歌を歌ってから、お父さんと一緒にリズムを致しました。指揮者の指導の通りに子供と一緒に手をつたり、スキップをするお父さんの楽しそうな顔。本当に童心に帰った様でした。それから年少組がお父さんと紅白球入れの競技をし、年長は六組に分れて、手拭で走をやりました。手を引かれながらこわこわ走をお父さん、隣の組の方まで走って行って子供に叱られるお父さん、其の愉快な事、しばらくは笑声がとまりませんでした。だいぶお父さんも汗を出されたので懇談会場で休け

次がこどもの日になってきているのは本当に嬉しい事だと思いました。子供が無事に成長する様に、幸である様にと祈る親心のあらわれであります。復活祭とクリスマスが同じキリスト教の行事でありながら、復活祭に比較してクリスマスが非常に多くの家庭で行われています。近年クリスマスは宗教に関係なく一般の社会行事として広く行われるようになってきたと思ひます。

家庭に於ける行事の実態調査

調査項目 一九 調査をした家庭数 三〇〇

	項目	行っている家庭数
○	1. こどもの誕生日	299
○	2. こどもの日	297
○	3. 節分	275
○	4. クリスマス	271
○	5. 家族の誕生日	270
○	6. 七夕	262
○	7. お彼岸	253
○	8. おまつり	246
○	9. 七五三	246
○	10. ひなまつり	246
○	11. お月見	227
○	12. お盆	226
○	13. 母の日	163
○	14. 老人の日	84
○	15. 虫歯予防デー	83
○	16. 父の日	78
○	17. 伝染病予防週間	61
○	18. 花まつり	58
○	19. 復活祭	30

○印は幼稚園で取りあげているもの。

る事が必要ではないかと思ひます。母の日もだいふ行われる様になって来ましたが、まだまだ約半数が行っているに過ぎません。父の日、母の日、老人の日、それぞれの人々を理解し、感謝の気持ちをもたせるようにしたいものと思ひます。

虫歯予防デー等は、幼稚園では大きく取上げていますが、まだまだ一般では二七％という数です。終戦后、年を追って子供の歯が悪くなっている時に、此の日を機会に歯の診察を受けるとか、歯磨きか、歯磨きの習慣を徹底する事が国民性によく合っている為かと思ひます。(家庭で行っている方法は紙面がないので表をのせません)

家庭でどの様な方法でやっているかは、全体として食事に関する事が首位をしめています。心づくしの食膳について祝う事が、幼児又お盆、お彼岸にもまず故人の好きであった物を作って供え、故人をしのぶゆかしい心持の現れといえます。こどもの日が昔の端午の節句とかわって、「郊外へ出かける」人が多かったのは、丁度氣候もよい時であり、広々とした郊外で、新緑を眺めながら思いきり遊ぶのは都会人のこどもの日に最も適した方だと思ひました。こどもの誕生日に御馳走だけでなく、身

復活祭		こどもの誕生日	
行っている	30	行っている	299
行っていない	270	行っていない	1
行っている方法		行っている方法	
教会へ行く	26	御馳走をし家族で祝う	285
話をする	9	贈物をする	135
その他	3	知人を招いて祝う	102
		記念写真を撮る	22
		身長をはかる	3
		その他	15
子供の日		家族の誕生日	
行っている	297	行っている	270
行っていない	3	行っていない	30
行っている方法		行っている方法	
出かけて(郊外, 遊園地)遊ぶ	147	御馳走をし家族で祝う	285
鯉のぼり, 人形, 菖蒲湯で祝う	114	贈物をする	72
御馳走をする	93	記念写真を撮る	6
子供中心に一日を送る	44	その他	20
贈物をする	10		
記念写真を撮る	6		
その他	11		
母の日		花まつり	
行っている	163	行っている	58
行っていない	137	行っていない	242
行っている方法		行っている方法	
母に贈物をする	69	話をする	36
母の喜ぶ事をする	37	お寺に行き甘茶をもらう	25
手伝いをする	35	稚児等になる	5
御馳走をする	33	その他	9
カーネーションを胸に飾る	32		
その他	7		

長をはかって
柱にするしを
つけるという
家庭がありま
した。
去年と比較
して「こんな
に大きくなっ
た」と成長を
喜び、自覚さ
せるのにはよ
い事だと思い
ました。
家庭での様
子を知り、幼
稚園は家庭と
十分に連絡を
とって一層教
育の徹底をは
かるこそ重要
な任務である
と言えましょ
う。

（東京・番町
幼稚園）